

西友、3月5日から「プライスロック」を開始

値上げが相次ぐ中、“価格据え置き”や“更なる値下げ”で毎日の生活に欠かせない計200品目を6ヶ月間低価格で固定

合同会社西友では、3月5日（木）（＊）から、毎日の生活に欠かせない計200品目を、お客様に既にご支持いただいている低価格はそのままに、また、お客様からの値下げニーズの高い商品に関しては、更なる値下げを実施し、今後6ヶ月の間、値上げを一切せずに低価格で固定する取り組み「プライスロック」プログラムを、全国372店舗と「SEIYU ドットコム」(<http://www.the-seiyu.com>)で開始いたします。

昨年の消費税増税、また、円安の急激な進行や原料価格の高騰により、食品を中心に値上げが続く中、お客様の「家計防衛」意識は益々高まり、価格に一層シビアな目が注がれています。こうした環境の下、EDLP(Every Day Low Price)を軸とする低価格路線を推進する西友では、「地域で一番安いお店」を目指し、「他店チラシ同額保証プログラム」や「81円（税抜）キャンペーン」などの取り組みを通じて「西友の安さ」を大きく訴求。お客様から高い支持を得た結果、2014年の既存店前年売上比が4.3%増と過去24年間で最高に達するなど、業績は大変好調に推移しています。

「プライスロック」は、2015年、西友が新しく実施するEDLP強化策です。今後、6ヶ月の間、対象商品の市場価格が値上がりした場合でも、西友での“プライス”は、低価格に“ロック”したまま、お客様には値上げの心配なくお買い物をお楽しみいただけます。同プログラムは、2012年からウォルマート傘下の英国スーパー「ASDA（アズダ）」にも導入されており、多くのお客様に好評を得ています。

このたび対象となるのは、サーモンや牛肉などの生鮮食品13品目、お弁当やおにぎりなどの惣菜商品9品目、飲料、米や食用油などの加工食品117品目、洗剤やおむつなどの日用品61品目の計200品目で、その約4割が価格を一段引き下げた、「値下げ商品」です。対象商品は、購入頻度や市場規模を勘案し、多くのお客様にとって生活必需品と言える食品や日用品のカテゴリーから幅広く選定。いずれも、十分お買い得感のある価格にて提供いたします。

西友では、2015年も引き続き、Saving people money so they can live better（低価格で価値あるお買物の機会を提供し、より豊かな生活に寄与すること）のミッションのもと、「プライスロック」をはじめとする戦略的取り組みを推進することで、年間を通じて「西友の低価格」を提供し、お客様の豊かな生活を応援します。

【「プライスロック」対象商品の一例】

1. 価格据え置き商品

2. 値下げ商品

*一部商品については、プログラム開始時期が異なる場合があります

*対象商品の販売価格は、商品ごとに表示した単位で設定しており、内容量等は変動する場合があります

*エリア、店舗により取扱い・価格が異なる商品があります。また、SEIYU ドットコムでは取扱いが異なる商品があります